

授業科目

視覚機能学II

担当教員名 石井 雅子	対象学年	1	対象学科	視機
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

授業の概要

視覚発達から斜視および弱視の発生における基本的知識を習得する。斜視および弱視の診断に必要な視力、眼位、網膜対応等の基礎知識について理解する。

授業の目的

視覚の発達から弱視の成因を理解し、斜視および弱視の基本的知識について習得する。

学習目標

1. 視覚発達を理解し説明できる。
2. 斜視および弱視の基本的知識について理解し説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	視能矯正について、斜視の定義、眼位の基礎、斜視症候群	講義	石井 雅子
2	斜視の病因論、感覚系異常、運動系異常、屈折と調節の異常	講義	石井 雅子
3	斜視の分類、斜視の診断	講義	石井 雅子
4	幼年型視覚、視力の発達、眼球および視覚伝導路の形態学的発達	講義	石井 雅子
5	弱視の定義、弱視の病態、固視異常	講義	石井 雅子
6	偏心固視の成因と抑制、弱視の分類	講義	石井 雅子
7	小児の視力検査特性、弱視の視力特性	講義	石井 雅子
8	小括	講義	石井 雅子
9	眼位の基礎、融像と開散	講義	石井 雅子
10	両眼性眼位、単眼性眼位	講義	石井 雅子
11	ガンマ角異常、偽斜視	講義	石井 雅子
12	実際空間と視空間、正常網膜対応	講義	石井 雅子
13	小括	講義	石井 雅子
14	網膜対応の分類	講義	石井 雅子
15	まとめ	講義	石井 雅子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	視能学第2版	丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子(編)	文光堂	2011年	18,000円+税	基礎生理光学と同じ
参考書						
その他の資料	適宜、プリントを配布する。					

評価方法

定期試験：70%
小テスト：20%
提出物：10%

履修上の留意点

締切を過ぎた提出物は原則として受け取らない。
再試験、追試験は必要があれば原則として1回のみ実施する。

オフィスアワー・連絡先

毎週火曜日の昼休み
メール：ishii@nuhw.ac.jp
研究室：P309